



昭島市長 白井伸介

任期満了に伴う昭島市長選挙として、10月11日(日)に投票・開票が行われました。結果は下の表のとおりです。

なお、任期は令和2年10月21日～6年10月20日の4年です。  
☆詳しくは、選挙管理委員会事務局へ。

市長選挙結果 (敬称略)	<b>当選</b> うすい 伸介	2万1100票
	黒川 雅子	1万 65票
	当日有権者数	9万3216人
	投票者数	3万1630人
	投票率	33.93%

## 市長就任の挨拶

10月11日の市長選挙におきまして、市民の皆様からご信任を賜り、第18代昭島市長として、その重責を担わせていただくことになりました。

4年前、昭島市長として初当選し、飛耳長目(※)をモットーに現場主義を貫き、自らの目で課題の本質を見極め、市政運営に邁進してまいりました。

この間、地方自治の本旨に則り、地方自治法の規定に基づき、最少の経費で最大の効果を挙げるための「行財政改革」、「安全・安心なまちづくり」、「教育・子育て支援」、「高齢者がいきいきと暮らすまちづくり」、「環境共生のまちづくり」、「スポーツ・文化・産業の振興」の6本の柱を基本に据えて政策を進めさせていただいたと同時に、社会経済状況の変化を踏まえる中で、ハード・ソフトの両面から、市政各般にわたる施策の展開に努めてきたところでございます。

現在、本市を取り巻く状況は、人口減少、少子・高齢社会の構造的な課題を抱える中、新型コロナ

ウイルス感染症に起因する経済への多大な影響が生じ、中・長期的な財政見通しはたいへん厳しいものがあります。こうした状況下におきましても、地球規模での気候変動に起因するといわれる、一段と脅威を増す自然災害への備えなど、重要な課題への対応に万全を期していかなければなりません。また、学校給食共同調理場、清掃センター、更には市民交流センターの更新をはじめ、公共施設の維持管理など、課題は山積しております。

これらの課題に対応すべく、引き続き、市民の皆様の声、議会の提言を踏まえ、「住んでみたい、住み続けたい、ここで生業をしたい、生業をし続けたい、訪れてみたい」、「昭島大好き!」と言っただけのよう、意外性と多様性に富んだ「楽しいまち昭島」の実現に向け、おごることなく謙虚に、市民の皆様と共に全力で取り組んでまいります。

皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(※飛耳長目=物事の観察が鋭く速いこと)

## 市議会議員補欠選挙の結果

市議会議員の補欠選挙は、市長選挙と同日の10月11日(日)に投票・開票が行われました。結果は右の表のとおりです。

なお、任期は令和5年4月30日までです。  
☆詳しくは、選挙管理委員会事務局へ。

●市議会議員補欠選挙結果		(敬称略)
<b>当選</b>	かない 悦子	1万7570票
	山花 のり子	1万2641票
	当日有権者数	9万3216人
	投票者数	3万1623人
	投票率	33.92%